



平成27年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年8月13日

上場会社名 株式会社まんだらけ 上場取引所 東  
 コード番号 2652 URL http://www.mandarake.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)古川益蔵  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経理部長 (氏名)川代浩志 (TEL)03(3228)0007  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年9月期第3四半期の業績(平成26年10月1日～平成27年6月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第3四半期	6,740	△5.4	858	△21.8	847	△21.6	522	△14.9
26年9月期第3四半期	7,125	1.6	1,098	6.0	1,081	8.3	613	9.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
27年9月期第3四半期	円 銭 78.84	円 銭 —
26年9月期第3四半期	92.67	—

(注) 当社は、平成27年4月1日付で普通株式1株につき6株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年9月期第3四半期	13,468	5,493	40.7
26年9月期	12,569	4,976	39.5

(参考) 自己資本 27年9月期第3四半期 5,493百万円 26年9月期 4,976百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年9月期	—	0.00	—		
27年9月期(予想)				1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成27年4月1日付で普通株式1株につき6株の割合で株式分割を行っております。平成27年9月期(予想)の期末配当金につきましては、株式分割を考慮した金額を記載しております。

3. 平成27年9月期の業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,032	5.8	1,281	1.7	1,229	0.2	707	1.5	106.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成27年4月1日付で普通株式1株につき6株の割合で株式分割を行っております。平成27年9月期の業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割を考慮した金額を記載しております。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無  
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年9月期3Q	7,236,000株	26年9月期	7,236,000株
② 期末自己株式数	27年9月期3Q	611,238株	26年9月期	611,238株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年9月期3Q	6,624,762株	26年9月期3Q	6,624,762株

(注) 当社は、平成27年4月1日付で普通株式1株につき6株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間のわが国経済は、政府による経済政策及び日本銀行の金融政策を背景として、企業収益や雇用並びに個人所得の改善等があり、景気は緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、海外景気の動向や資源価格の高騰による国内の物価上昇など、個人消費には足踏みも見られ、依然として先行きは不透明な状況にあります。

当社が属するまんが、アニメ関連業界においては、新たなコンテンツ発信意欲が旺盛で、スマートフォンやタブレット端末などを通じた映像配信サービスは一層の充実があり、アプリの進化を受けたメディア市場の拡大はさらに加速され、業況全般は堅調に推移しております。

また古物取扱業界におきましても、生活防衛意識の浸透と、多様化した消費者ニーズにおける古くて良いもの、長く使い続けられる価値あるものを求める方向性の定着により、景気動向の影響を受けにくい業界として、既存各社の拡大意欲に加えて、新規参入も相次ぐなど、市場並びに業況の拡大と競争の激化が続いております。

このような経済環境にあつて、当社はこれまでの方針を継続し、積極的な営業活動を展開するとともに、経営の効率化と経営基盤の強化安定に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期累計期間の売上高は6,740百万円（前年同四半期比5.4%減）、営業利益は858百万円（前年同四半期比21.8%減）、経常利益は847百万円（前年同四半期比21.6%減）、四半期純利益は522百万円（前年同四半期比14.9%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期会計期間末における資産の残高は、前事業年度末と比較して899百万円増加し13,468百万円となりました。これは、主にたな卸資産及び建設仮勘定の増加によるものであります。

当第3四半期会計期間末における負債の残高は、前事業年度末と比較して382百万円増加し7,975百万円となりました。これは、主に長期借入金の実行によるものであります。

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、利益剰余金の増加516百万円により、5,493百万円となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期も、わが国が誇る文化としてのまんが、アニメーションを世界に向けて広く紹介する営業活動を展開してまいります。さらにまんが、アニメーション関連に限らず、あらゆる中古品に目を向け、その適正な価値に基づく新たな市場の開拓と定着に取り組んでまいります。

この営業活動において当社は、全世界への販売拡大に向けました新たな流通センターを平成27年において開設、完全稼働開始の予定で推進しております。あわせて今後の事業展開に対し、優秀な人材の獲得とその教育を進めてまいります。優れた人材獲得にあつては中途採用も積極的に進めるものであり、このような人員の増加と教育のための経費並びに流通センターの新設に要します諸費用の先行などから、当社の平成27年9月期の業績予想につきましては、平成26年11月14日に発表いたしました業績予想から、変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年9月30日)	当第3四半期会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,138,798	621,495
受取手形及び売掛金	195,743	227,405
商品及び製品	5,489,108	6,194,266
仕掛品	1,906	1,192
原材料及び貯蔵品	20,978	21,023
前払費用	94,281	56,404
繰延税金資産	128,400	153,976
未収入金	19,260	19,467
未収消費税等	-	13,004
その他	81,473	30,391
流動資産合計	7,169,951	7,338,629
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,837,374	2,868,154
減価償却累計額	△1,546,891	△1,613,049
建物及び構築物(純額)	1,290,483	1,255,104
土地	2,212,623	2,212,623
その他	619,578	643,371
減価償却累計額	△567,160	△577,512
その他(純額)	52,418	65,859
建設仮勘定	1,300,000	2,038,093
有形固定資産合計	4,855,525	5,571,681
無形固定資産	28,028	59,654
投資その他の資産		
投資有価証券	767	830
出資金	800	800
長期貸付金	16,225	16,000
長期前払費用	35,755	16,667
繰延税金資産	178,452	176,906
差入保証金	299,886	303,762
貸倒引当金	△16,225	△16,000
投資その他の資産合計	515,661	498,967
固定資産合計	5,399,216	6,130,303
資産合計	12,569,168	13,468,933
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,755	11,942
1年内返済予定の長期借入金	1,244,836	1,225,538
1年内償還予定の社債	91,000	91,000
リース債務	860	-
未払金	180,372	157,512
未払費用	54,939	48,292
未払法人税等	239,756	154,599
前受金	5,234	6,963
預り金	80,826	31,541
賞与引当金	43,899	92,168

流動負債合計	1,959,482	1,819,558
固定負債		
社債	1,272,000	1,226,500
長期借入金	3,889,255	4,409,965
退職給付引当金	417,878	465,112
資産除去債務	53,598	53,987
固定負債合計	5,632,731	6,155,565
負債合計	7,592,213	7,975,123
純資産の部		
株主資本		
資本金	837,440	837,440
資本剰余金		
資本準備金	1,117,380	1,117,380
資本剰余金合計	1,117,380	1,117,380
利益剰余金		
利益準備金	3,000	3,000
その他利益剰余金		
特別償却準備金	333	333
別途積立金	1,118,000	1,318,000
繰越利益剰余金	2,033,441	2,350,242
利益剰余金合計	3,154,774	3,671,575
自己株式	△132,879	△132,879
株主資本合計	4,976,715	5,493,516
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	238	293
評価・換算差額等合計	238	293
純資産合計	4,976,954	5,493,809
負債純資産合計	12,569,168	13,468,933

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年6月30日)
売上高	7,125,903	6,740,660
売上原価	3,336,126	3,060,836
売上総利益	3,789,776	3,679,824
販売費及び一般管理費	2,691,417	2,820,874
営業利益	1,098,359	858,949
営業外収益		
受取利息	98	83
受取配当金	6	26
受取手数料	33,749	39,798
貸倒引当金戻入額	225	225
その他	14,834	10,105
営業外収益合計	48,914	50,238
営業外費用		
支払利息	45,211	41,717
社債利息	14,159	9,953
為替差損	252	86
その他	6,348	9,763
営業外費用合計	65,973	61,520
経常利益	1,081,300	847,666
特別損失		
有形固定資産除却損	41,785	-
特別損失合計	41,785	-
税引前四半期純利益	1,039,515	847,666
法人税、住民税及び事業税	456,946	349,383
法人税等調整額	△31,354	△24,038
法人税等合計	425,592	325,345
四半期純利益	613,922	522,321



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、中古品販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。